

平成 29年度（ 28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	参画・協働によるコミュニティの再生		課(室)名	コミュニティ推進課
	施策	参画・協働の推進		電話番号	087-839-2277
	基本事業	協働事業の充実		事業実施主体	市
	事務事業	自治と協働の基本指針普及事業		事業期間	平成 28年度～平成 35年度

【事業全体概要】

事業の概要	市政出前ふれあいトーク等を通じて、自治と協働の基本指針の啓発活動を行う。				
	29年度概要 市政出前ふれあいトーク等において「自治と協働の基本指針」を周知啓発する。				
重点取組事業	市長マニフェスト	3-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	高松市コミュニティ協議会連合会、各地域コミュニティ協議会、地域コミュニティ関係者
意図（どのような状態にしたいか）	自治と協働の基本指針の啓発活動

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
市政出前ふれあいトークの開催回数	回			6	10	10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	市政出前ふれあいトークの参加者数	人	目標値			300	300	300
			実績値			144		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 参加者が少ない場合もあり、目標を達成できなかった。 (目標達成度)						(達成度) 48.0%	
							16点	
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成 26年度（決算）	平成 27年度（決算）	平成 28年度（決算）	平成 29年度（予算）
トータルコスト	[円]	738	768	785	785
（事業費）	[円]				
（職員人件費）	[円]	738	768	785	785

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入） 自治と協働の基本指針に掲げられた内容を、市政出前ふれあいトークを活用して広く市民に普及活動を行った。地域に対し、市政出前ふれあいトークの積極的な利用を働きかけるべきである。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入） 地域コミュニティ協議会への理解はある程度浸透しているが、協働についての認識が不十分であるため、各種会議等を通じて周知啓発を行う。			